

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 情報システム課
 担当名: システム指導・集中化担当
 内線: 2291 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B13	システム集約推進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	電子計算運営費		
事業期間	昭和43年度～	根拠法令	なし				戦略項目			
							分野施策	050201 ITを活用した県民生活の利便性の向上		
1 事業概要 給与管理システムなどの業務システムを稼働させる「統合サーバー」や「人事管理システム」を安定、確実に運用する。 また、各課が所管する情報システムを、仮想化技術を利用した「庁内クラウド」「庁外クラウド」に搭載することで、機器の集約を図り費用対効果を高める。 (1) 統合サーバーの運用 533千円 (2) 人事管理システムの運用 6,643千円 (3) 庁内クラウドの運用 70千円 (4) 庁外クラウドの運用 30千円 消耗品等の節約に伴う減額及び関連契約の入札差金発生に伴う減額。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 統合サーバーの運用 127,303千円 給与管理システムなどを稼働させる統合サーバーを安定・確実に運用するとともに、システムの安全性、業務効率を高めるために保守運用支援の委託、機器の賃貸借を行う。 イ 人事管理システムの運用 66,099千円 人事管理システムを安定・確実に運用するとともに、システムの安全性、業務効率を高めるために保守運用支援の委託、機器の賃貸借を行う。 ウ 庁内クラウドの運用 9,540千円 庁内情報システムを集約・統合するため、仮想化技術を利用した庁内クラウドサーバー機器の賃貸借を行う。 エ 情報システムの安全対策 126千円 バックアップデータの遠隔地保管を行う。 オ 庁外クラウドの運用 19,320千円 各データセンターに分散している中小規模の情報システムを集約・統合するため、データセンター上に構築したクラウドサーバー機器の賃貸借を行う。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(2) 事業計画 ア 集約、統合化したサーバー機により、業務システムの正確・迅速な処理を行う。 イ 安定的でセキュリティの高い庁内、庁外クラウドサーバーにより、庁内情報システムを集約・統合する。						
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果 業務システムをサーバー機で正確・迅速に処理することにより、確実な業務システムの運用及び業務処理の効率化を図る。また、仮想化技術を利用して、機器の集約化を図り費用対効果を高める。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×5.5人=52,250千円				(4) 補正予算の概要 ア 人事管理システムの保守運用支援業務の契約差金発生に伴う委託料の減額。 イ 消耗品等の節約に伴う減額。						
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		諸収入								
決定額	7,276							7,276	215,112	
現計額	222,388	5,394						216,994		